

女子バレーボール部

全国を目標にコートの上で日々練習に励む



指導者VOICE

横田 修

女子バレーボール部監督

礼儀、教訓、思いやりを部訓として、バレーボールを通して社会で生きる力を養うことを目指しています。

チームの目標としては、全国大会出場を掲げ、日々練習に励んでいます。

これから、私たちと一緒に石見から全国へ行きませんか？

思いのある方、是非ともお問い合わせください。

在校生VOICE

三浦 楓和

女子バレーボール部(1年生)

私は、既述の石見の仲間と全国でも戦えるバレーボールをしたくて石見哲思館高校のバレーボール部に入部しました。

高校バレーボールは中学校より技術面も精神面もとてもレベルが高いでです。なので、つらい事、苦しい事もたくさんあります。ですが、一人一人が努力を惜しまず協力し合ひ事によって目標を達成するところができます。先輩方はいつも頑張り明るいです。ときには、ご指導もしてくださってていい関係で日々の練習に励んでいます。また、学校生活や家庭を通して接觸、礼儀、強い心のあり方などを将来に大切な事を学びます。文武両道は嬉しいのですが、毎日充実して楽しい学校生活を送っています。

みなさんも是非私達と本気でバレーボールに向き合って、全国でも戦えるバレーボールをしてみませんか。



昨年度の実績

- 平成29年島根県高等学校総合体育大会
2回戦敗退
- 平成29年度全国高等学校サッカー選手権大会
島根県予選 ベスト8
- 平成29年度 島根県高等学校サッカー新人大会
準優勝(第10回中国高等学校新人大会出場)

指導者VOICE

糸賀 久恭

サッカー部監督

勉強と部活動の両立、約束を守る、真やかな接拶・服装をするといった、高校生として当たり前のことを当たり前にできるように日々磨きています。

最高を目指しても夢が叶わない事もありますが、成功者は誰も努力をしています。

サッカーでは、最後まで諦めることなく走り切る人やチームに“女神の微笑”がもたらされます。「夢は過ぎない、逃げるのは自分」自分の限界に挑戦し、まだ見たことのない自分の本当の力を発揮して、全国大会出場の切符をつかみましょう。そのため一緒にがんばりましょう。

在校生VOICE

松本 隆

サッカー部(1年生)

大田市立第一中学校出身

私がサッカー部に入部した理由は、日々高いレベルでサッカーに取り組むことができ、サッカーのことだけでなく、接拶や返事、礼儀や服装など人間性の部分も成長できると思ったからです。先生方や先輩方はやさしく、時に厳しく指導して下さいます。分かうやすく、丁寧に、そして直率に指導して下さるので、僕も頑張ろうという気持ちになります。毎日の練習はとても厳しく、辛い時もあります。ですが、たくさんの仲間と励まし合い、切磋琢磨することでサッカーのことだけでなく、仲間との絆や感謝の気持ちなど、たくさんのことを学ぶことができます。高校生として、勉強することも大切です。サッカー部では文武両道がしっかりとできる環境が整っています。勉強と部活の両立を直面に迎むのは高校生として当たり前のことです。是非皆さんもサッカー部の一員として、一緒に頑張りましょう。



サッカー部

全国制覇への想いを胸に
考えるサッカーを実践

